

石川 中央会報

石川県中央会会報

2013

特集号

労働特集号

- 平成24年度中小企業労働事情実態調査結果報告
- 地域中小企業の人材確保・定着支援事業報告
- お知らせ
- くみWai広場



石川県中小企業団体中央会

石川県中央会会報
2013
特集号

石川県 中央会会報

題字
故 安田隆明 名誉会長

石川県における中小企業の労働事情 ～平成24年度中小企業労働事情実態調査結果報告～

- 2 I 調査のあらまし
- 2 II 回答事業所概要
- 3 III 調査結果の概要
 - 【1】経営について
 - 4 【2】主要な事業の今後の方針
 - 【3】経営上の障害
 - 5 【4】従業員1人当たりの月平均残業時間
 - 【5】従業員の有給休暇
 - 【6】育児休業制度の有無
 - 【7】育児休業取得の有無
 - 6 【8】働きながら育児をする従業員に対する支援
 - 【9】介護休業制度の有無
 - 7 【10】介護休業を取得した従業員の有無
 - 【11】介護をする従業員に対する支援
 - 【12】新規学卒者の採用について
 - 【13】高齢者の雇用について
 - 8 【14】障がい者雇用について
 - 9 【15】障がい者に対する雇用管理上の配慮について
 - 【16】賃金改定について



兼六園・梅林

昭和43年、明治百年記念事業として、北野天満宮、太宰府や湯島天神、水戸偕楽園などの協力により、全国の名梅を集めて造成されました。約20種、200本の梅が植えられており、3月になると紅白の花が美しく咲き誇り、中旬から下旬にかけて1番の見頃を迎えます。



金花糖

四季に彩りと美を添える和菓子。桃の節句といえは金花糖です。砂糖を溶かして木型に流し込み、鯛や笹の葉、竹の子などの形を作り、鮮やかな色をつけたものです。かつては高価な贈答品としても活躍していました。

表紙写真：石川県菓子工業組合 提供

トピックス

- 11 地域中小企業の人材確保・定着支援事業を実施しています =取り組み報告3=
- 12 施策・法改正情報室

お知らせ

- 13 制度融資説明会開催のご案内
- 13 個別専門相談室開設のご案内
- 14 県内の情報連絡員報告（1月）
- 20 くみWai広場（協同組合 石川県観光物産館）

I 調査のあらまし

1. 調査目的	本調査は、石川県内における中小企業の労働事情を的確に把握し、適正な中小企業労働対策の樹立、並びに時宜を得た中央会労働支援方針の策定に資することを目的とする。
2. 調査機関	石川県中小企業団体中央会
3. 調査時点	平成24年7月1日(日)
4. 調査実施期間	平成24年7月1日(日)から平成24年7月10日(火)まで
5. 調査実施方法	石川県下の事業所を、業種別・従業員規模別に選定し、調査票を送付し回答を求めた。調査結果は石川県中小企業団体中央会において集計し取りまとめた。
6. 調査対象事業所数	800企業（製造業55%、非製造業45%）
7. 調査内容	<input type="checkbox"/> 経営に関する事項 <input type="checkbox"/> 労働時間に関する事項 <input type="checkbox"/> 有給休暇に関する事項 <input type="checkbox"/> 育児休業に関する事項 <input type="checkbox"/> 介護休業に関する事項 <input type="checkbox"/> 新規学卒者に関する事項 <input type="checkbox"/> 高齢者の雇用に関する事項 <input type="checkbox"/> 障がい者の雇用に関する事項 <input type="checkbox"/> 賃金改定に関する事項

II 回答事業所概要

調査票送付数：800企業

回答事業所数：432企業（回収率：54%）

<業種別回答企業数>

業 種	回答数
1. 食料品、飲料・たばこ・飼料製造業	29
2. 繊維工業	27
3. 木材・木製品、家具・装備品製造業	11
4. 印刷・同関連業	17
5. 窯業・土石製品製造業	8
6. 化学工業、石油・石炭製品、ゴム製品製造業	5
7. 鉄鋼業、非鉄金属、金属製品製造業	61
8. 生産用・業務用・電気・情報通信業・輸送用機械器具製造業	21
9. パルプ・紙・紙加工品、プラスチック製品、なめし革・同製品・毛皮、その他の製造業	21
10. 情報通信業（通信業、放送業、情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業）	18
11. 運輸業	28
12. 総合工事業	24
13. 職別工事業（設備工事業を除く）	9
14. 設備工事業	5
15. 卸売業	54
16. 小売業	39
17. 対事業所サービス業（物品賃貸業、専門サービス業、広告業、技術サービス業、廃棄物処理業、職業紹介・労働者派遣業、その他の事業サービス業等）	44
18. 対個人サービス業	11
合 計	432

注意：業種は回答して頂いた業種によって分類しております。

<従業員規模別回答企業数>

従業員数	回答数
1～9人	90
10～29人	161
30～99人	142
100～300人	39
合計	432

Ⅲ 調査結果の概要

◆全体の総評

雇用情勢は、依然として厳しいものの、前年に比べ、賃金改定により「引き上げた」事業所数の増加や昇給額、新規学卒者の採用を計画している企業数が微増するなど、改善の動きが見られた。

しかし、経営状況が「変わらない」とする企業が増加していることや主要な事業の今後の方針として「現状維持」の割合が増えていることから、復興需要等を背景として緩やかに回復してきた景気も世界景気減速の影響等を受け、先行きが不安であることの表れではないかと考えられる。

- ・ 経営状況では、「変わらない」が49.9%（前年：39.8%）で10.1ポイント上昇した。
- ・ 主要な事業の今後の展開は、「強化拡大」が34.6%と前年（38.5%）より減少、「現状維持」が60.0%（前年：55.4%）と増加している。
- ・ 賃金改定状況「引上げた（55.0%）」「7月以降引き上げる予定（4.7%）」事業所は、59.7%（前年：50.5%）であり、9.2ポイント上昇した。
- ・ 賃金の昇給額については、昨年1,749円から3,531円に増えている（増加額1,782円）。
- ・ 平成25年3月新規学卒者の採用計画が「ある」企業は全体の25.2%となり、前年から0.9ポイント（前年：24.7%）上昇した。

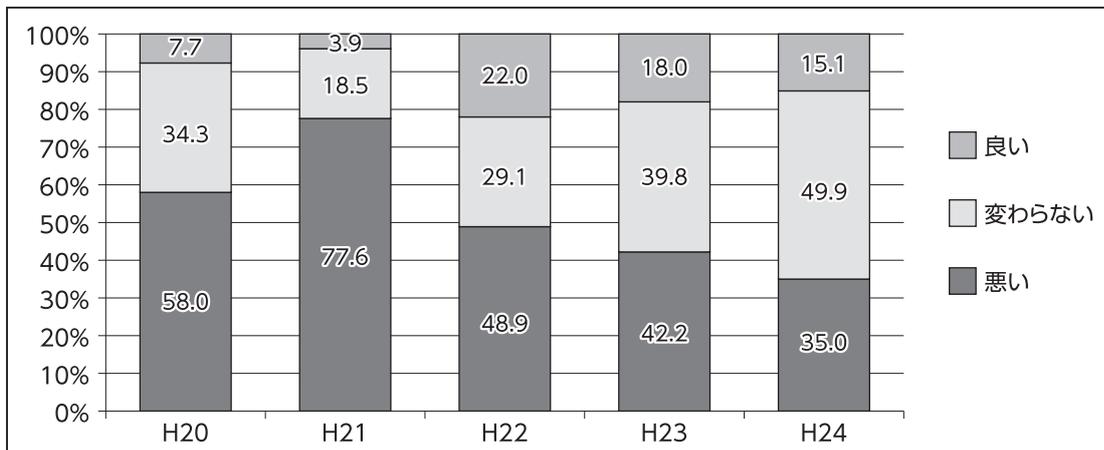
以降の調査結果においては、前述の単純集計をより見やすくすることで示唆が得られるもの、分析によって有効な結果が出たものを記載しております。

注意：規模や業種による分類等、2つ以上の質問の回答を使用する場合、両方の質問に回答して下さった企業のみカウントしていません（単純集計の数値とは異なります）。

【1】経営について

経営状況について経年変化を見ると、平成20年10月に起こったリーマン・ショックの影響を受けて平成21年度は経営状況が悪くなり、平成22、23年度では経営の改善の兆しが見られた。本年度は「変わらない」の割合が増えており、半数の事業所が「変わらない」と答えている。（グラフ1）。

<グラフ1：“経営状況”の経年比較>



次に業種別にみると、「良い」の割合が高い業種は“印刷・同関連業”、“鉄鋼業、非鉄金属、金属製品製造業”、“生産用・業務用・電気・情報通信・輸送用機械器具製造業”、“情報通信業”、“対個人サービス業”などとなっており、全業種平均（15.1%）よりも高く、経営状況は良いと言える。

特に石川の基幹産業である“鉄鋼業、非鉄金属、金属製品製造業”の経営状況は例年良く、石川県経済の牽引役であることが分かる。また、“情報通信業”が14.5ポイント、“対個人サービス業”が22.3ポイント、昨年と比べて上がっており、低調気味である非製造業の中で比較的好調である。

逆に、「悪い」の割合が高い業種は、“繊維工業”、“木材・木製品”、“家具・装備品製造業”、“窯業・土石製品製造業”、“化学工業、石油・石炭製品、ゴム製品製造業”などで、全業種平均（35.0%）よりも高い。特に“繊維業”は、昨年は「良い」の割合が28.0%と高かったが、今年は「悪い」の割合が23.9ポイント上がっており、不調である。

【2】主要な事業の今後の方針

昨年と比較すると、「現状維持」の割合が増えており、【1】経営状況の結果と同じである。また、全国と比較すると「強化拡大」の割合が高い。（表1）（規模・業種による分類は割愛する）。

＜表1：“主要事業の今後の方針”の昨年度と全国との比較＞

		強化拡大	現状維持	縮小	廃止	その他	合計
石川県 (H24)	実数	148	257	16	2	5	128
	%	34.6	60.0	3.7	0.5	1.2	100
石川県 (H23)	実数	175	252	22	1	5	455
	%	38.5	55.4	4.8	0.2	1.1	100
全 国	実数	4,606	12,827	1,218	128	114	18,893
	%	24.4	67.9	6.4	0.7	0.6	100

【3】経営上の障害

経営上の障害では、1位「販売不振・受注の減少」、2位「同業他社との競争激化」、3位「人材不足（質の不足）」が多い。

また、昨年と比較すると、「原材料・仕入品の高騰」と「販売不振・受注の減少」の割合が大幅に低くなっている。

企業規模別に見ると、小規模の事業所では「販売不振・受注の減少」の割合が最も高いが、規模が大きくなるにつれて「人材不足（質の不足）」と「同業他社との競争激化」の割合が増えている。

業種別に見ると、製造業では「販売不振・受注の減少」の割合が最も高く、非製造業では、「同業他社との競争激化」が最も高くなっている（表2）。

＜表2：“経営上の障害”の前年度比較＞

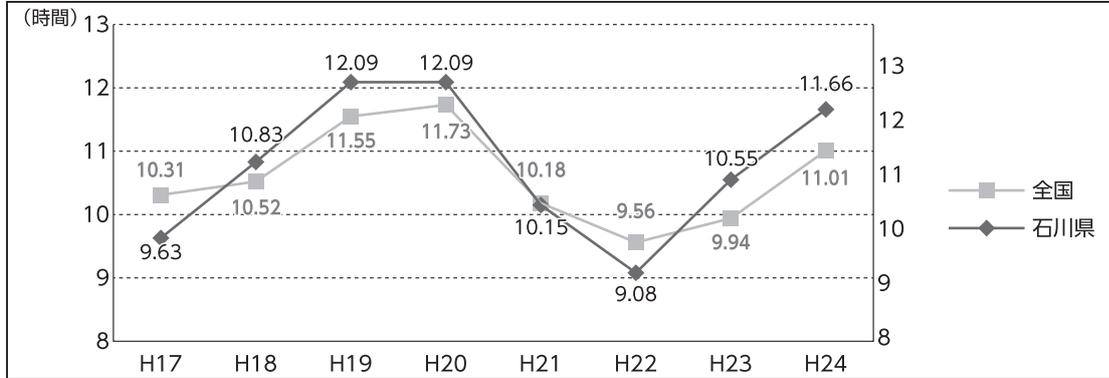
		（労働力不足）	（人材不足）	労働力の過剰	人件費の増大	販売不振・受注の減少	製品開発力の不足	競争他社との激化	高騰	原材料・仕入品の騰	製品価格の下落	納期・単価等の厳し	金融・資金繰り難	環境規制の強化	影東日本大震災の影響	その他	総事業者数
石川県 (H24)	実数	31	136	13	50	181	70	179	92	88	88	51	8	1	19	426	
	%	7.3	31.9	3.1	11.7	42.5	16.4	42.0	21.6	20.7	20.7	12.0	1.9	0.2	4.5	100.0	
石川県 (H23)	実数	27	129	7	51	235	71	171	150	74	88	48	24			450	
	%	6.0	28.7	1.6	11.3	52.2	15.8	38.0	33.3	16.4	19.6	10.7	5.3			100.0	
1～9人	実数	2	16	2	6	46	11	32	18	21	13	12	1	1	6	87	
	%	2.3	18.4	2.3	6.9	52.9	12.6	36.8	20.7	24.1	14.9	13.8	1.1	1.1	6.9	100.0	
10～29人	実数	14	54	6	16	71	28	69	31	28	39	24	3	0	6	160	
	%	8.8	33.8	3.8	10.0	44.4	17.5	43.1	19.4	17.5	24.4	15.0	1.9	0	3.8	100.0	
30～99人	実数	13	53	3	22	52	26	63	36	30	26	13	4	0	4	142	
	%	9.2	37.3	2.1	15.5	36.6	18.3	44.4	25.4	21.1	18.3	9.2	2.8	0	2.8	100.0	
100～300人	実数	2	13	2	6	12	5	15	7	9	10	2	0	0	3	37	
	%	5.4	35.1	5.4	16.2	32.4	13.5	40.5	18.9	24.3	27.0	5.4	0	0	8.1	100.0	
製造業	実数	12	64	10	15	91	39	64	49	41	50	22	3	1	10	197	
	%	6.1	32.5	5.1	7.6	46.2	19.8	32.5	24.9	20.8	25.4	11.2	1.5	0.5	5.1	100.0	
非製造業	実数	19	72	3	35	90	31	115	43	47	38	29	5	0	9	229	
	%	8.3	31.4	1.3	15.3	39.3	13.5	50.2	18.8	20.5	16.6	12.7	2.2	0	3.9	100.0	
全国	実数	1403	5322	380	2651	9435	2167	8365	4790	3985	3538	20950	555	931	559	18877	
	%	7.4	28.2	2.0	14.0	50.0	11.5	44.3	25.4	21.1	18.7	11.1	2.9	4.9	3.0	100.0	

【4】従業員1人当たりの月平均残業時間

月平均残業時間は、平成20年に起こったリーマン・ショックから減少を続けていたが、昨年から増加しており、今年もその傾向を受けて増加している。(グラフ2)。

(規模・業種による分類は割愛する)。

<グラフ2:従業員1人当たりの月平均残業時間の経年変化>



【5】従業員の有給休暇

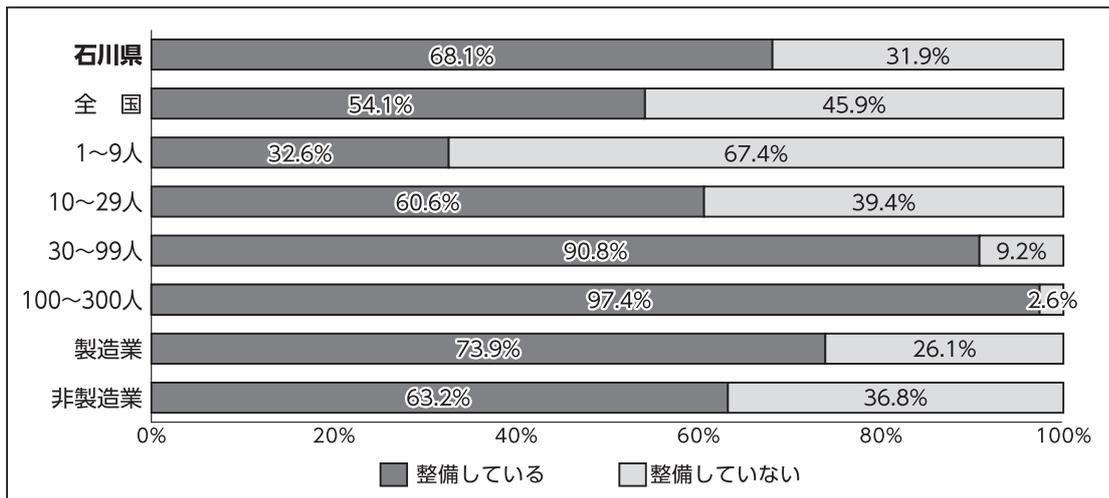
年次有給休暇の平均付与日数は全国平均が15.6日であるのに対し、石川県は15.86日であり、全国より若干多い。しかし、平均取得日数は全国平均が7.1日なのに対し、石川県は5.88日であり、全国より少ない。

【6】育児休業制度の有無

平成24年7月より、従業員100人以下の事業所においても、「改正育児・介護休業法」が全面施行されたが、石川県で育児休業制度の規定の整備をしている事業所の割合は68.1%であり、全国に比べて多い。

企業規模別に見ると、規模が大きくなるほど割合が高くなり、30人以上の事業所では、9割が整備している。業種別では、非製造業に比べ、製造業の割合が高い(グラフ3)。

<グラフ3:育児休業制度の有無>

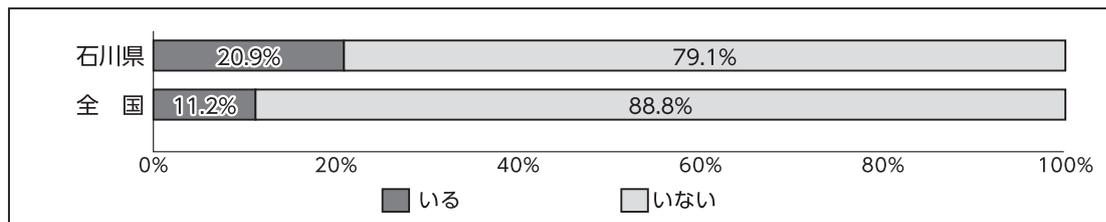


【7】育児休業の取得の有無

育児休業を取得した従業員が「いる」と答えた事業所の割合は20.9%であり、全国と比べて多い。(グラフ4)。

取得した従業員の性別を見ると、ほぼ女性の取得であり、男性の取得は2名だけであった(表3)。

<グラフ4: 育児休業取得の有無の全国比較>



<表3: 育児休業を取得した従業員の男女比率>

	事業所数	人数	平均人数
男性	2	2	1
女性	86	132	1.5

【8】働きながら育児をする従業員に対する支援

働きながら育児をする従業員に対する支援として、「短時間勤務制度の導入」、「所定外労働の免除」、「始業・終業時刻の繰上げ、繰下げ」が多い。ただ、4割の事業所が「特に支援をしていない」と答えた。

規模別に見ると、規模が小さいほど「特に支援をしていない」と答える事業所が多い。規模が大きくなるにつれて各支援についての割合が高くなり、100人以上の事業所においては8割が「短時間勤務制度の導入」を行っている。

業種別にみると、非製造業に比べ、製造業が支援をしている割合が高い。

「その他」の回答としては、緊急時や学校行事があった時などにその都度対応するというものが多かった。(表4)

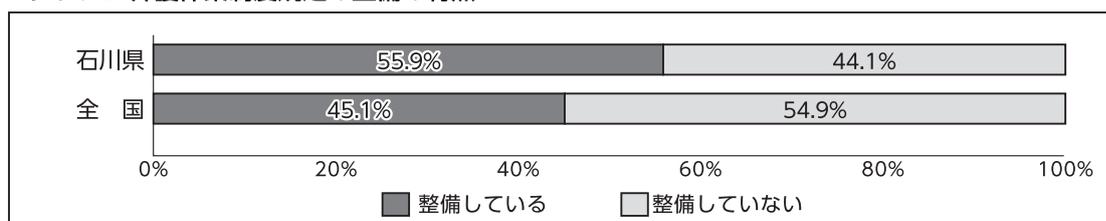
<表4: 働きながら育児をする従業員に対する支援>

		制短 度時 の間 導勤 入務	制フレ ック 度 の ス タ イ ム の 導 入	繰上 げ・ 繰下 げの 終業 時刻 の 繰 下 げ	所 定 外 労 働 の 免 除	紹 介 ・ 託 児 ・ 施 設 の 旋 回	費 用 に 関 する 支 援	在 宅 勤 務 の 導 入	し て に い は な い 支 援 は な い	そ の 他	事 業 所 総 数 (実 数)
石川県	%	40.7	6.3	27.8	31.0	0.7	1.5	1.7	39.5	5.4	410社
1~9人	%	18.1	3.6	18.1	14.5	0	2.4	1.2	62.7	4.8	83社
10~29人	%	37.2	8.8	25.0	23.0	2.0	1.4	2.0	41.9	6.1	148社
30~99人	%	46.8	5.0	31.2	40.4	0	1.4	1.4	31.2	6.4	141社
100人~300人	%	81.6	7.9	47.4	63.2	0	0	2.6	10.5	0	38社
製造業	%	44.6	4.1	32.1	35.8	1.0	0.5	0.5	32.1	5.7	193社
非製造業	%	37.3	8.3	24.0	26.7	0.5	2.3	2.8	46.1	5.1	217社

【9】介護休業制度の有無

平成24年7月より、従業員100人以下の事業所においても、「改正育児・介護休業法」が全面施行されたが、介護休業制度の規定の整備をしていると答えた事業所は55.9%であり、全国より割合が高い。(グラフ5)

<グラフ5: 介護休業制度規定の整備の有無>



【10】介護休業を取得した従業員の有無

介護休業を取得した従業員がいる事業所の割合は1.9%である。全国もほぼ同じ割合であり、取得数は少ない。

【11】介護をする従業員に対する支援

介護をする従業員に対する支援については、「短時間勤務制度の導入」「所定外労働の免除」「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」が多い。ただし、約半数の事業所が「特に支援はしていない」と答えた（表5）。

＜表5：介護をする従業員に対する支援（企業規模別・業種別）＞

		制短 度時 の間 導勤 入務	制フ レク 度 の ス タ イ ム の 導 入	繰始 上げ ・ 繰終 業時 刻 の 下 げ	所 定 外 労 働 の 免 除	制介 護 の 休 導 入 暇	に転 勤・ 配 置 配 転 慮 換	在 宅 勤 務 の 導 入	し特 てに い支 援 は	そ の 他	事 業 所 総 数 (実 数)
石川県	%	34.7	6.4	22.0	22.3	13.4	0.7	1.0	48.3	3.7	404社
1～9人	%	13.6	4.9	14.8	11.1	3.7	0	1.2	70.4	3.7	81社
10～29人	%	32.4	8.1	18.2	15.5	6.8	0	0.7	52.0	4.1	148社
30～99人	%	40.6	5.8	25.4	29.0	19.6	2.2	1.4	41.3	3.6	138社
100人～300人	%	67.6	5.4	40.5	48.6	37.8	0	0	10.8	0	37社
製造業	%	36.6	4.2	26.2	24.6	17.3	1.0	0.5	40.3	4.7	191社
非製造業	%	32.9	8.5	18.3	20.2	9.9	0.5	1.4	55.4	2.8	213社

【12】新規学卒者の採用について

平均初任給の昨年との比較では、短大卒の事務系と大学卒の事務系以外は皆上昇した。合計の平均では前年を上回っていた。（+1,640円）（表6）。

全国平均との比較では、8分類中、7分類において、全国平均を上回っていた（表7）。資料は掲載していないが、全国平均は昨年比359円の上げ幅であった。全国的に昨年より初任給は上げられており、特に石川県は高い上げ幅であることが分かる。

＜表6：平均初任給の前年比較＞

	分類	昨年度	今年度
高校卒	技術系	¥157,203	¥158,649
	事務系	¥156,556	¥156,810
専門学校卒	技術系	¥169,086	¥173,820
	事務系	¥170,000	¥173,333
短大卒 (含高専)	技術系	¥171,348	¥177,039
	事務系	¥168,609	¥167,912
大学卒	技術系	¥191,203	¥192,905
	事務系	¥187,940	¥184,596
平均		¥171,493	¥173,133

＜表7：平均初任給の全国との比較＞

	分類	全国	石川県
高校卒	技術系	¥156,643	¥158,649
	事務系	¥151,833	¥156,810
専門学校卒	技術系	¥168,810	¥173,820
	事務系	¥163,155	¥173,333
短大卒 (含高専)	技術系	¥171,044	¥177,039
	事務系	¥164,324	¥167,912
大学卒	技術系	¥191,622	¥192,905
	事務系	¥188,064	¥184,596
平均		¥169,436	¥173,133

【13】高年齢者の雇用について

平成25年4月より、継続雇用制度高年齢者の対象者を労使協定により限定できる仕組みを廃止する「改正高年齢者雇用安定法」が施行される。

雇用の有無については、「雇用している」と答えた事業所が78%であり、全国より多い。また、事業所の規模別に見ると、規模が大きくなるほど雇用率が高くなり、従業員100人以上の事業所では、97%が「雇用している」と答えている。

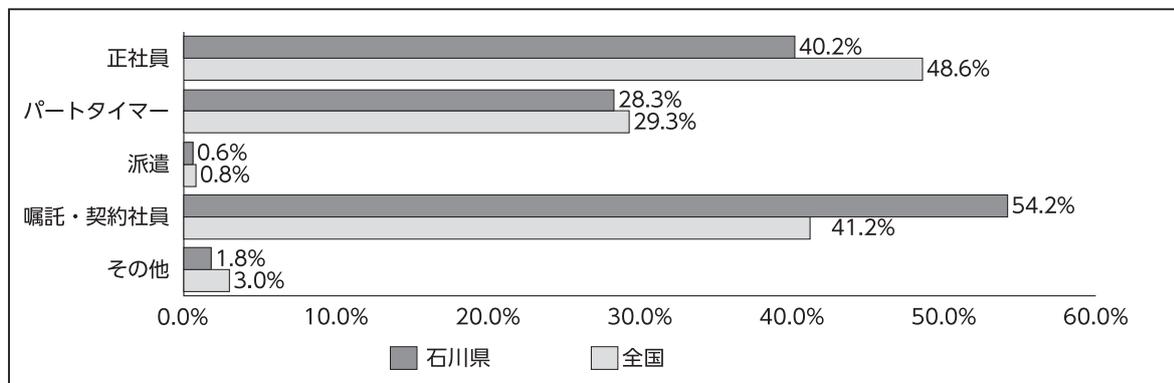
業種別に見ると、製造業の方が非製造業に比べ雇用率が高い。（表8）

<表8:高年齢者の雇用の有無>

	雇用している (%)	雇用していない (%)	総事業所数 (社)
石川県	78.0	22.0	432
全国	75.2	24.8	19,063
1~9人	51.1	48.9	90
10~29人	77.6	22.4	161
30~99人	90.1	9.9	142
100~300人	97.4	2.6	39
製造業	89.5	10.5	200
非製造業	68.1	31.9	232

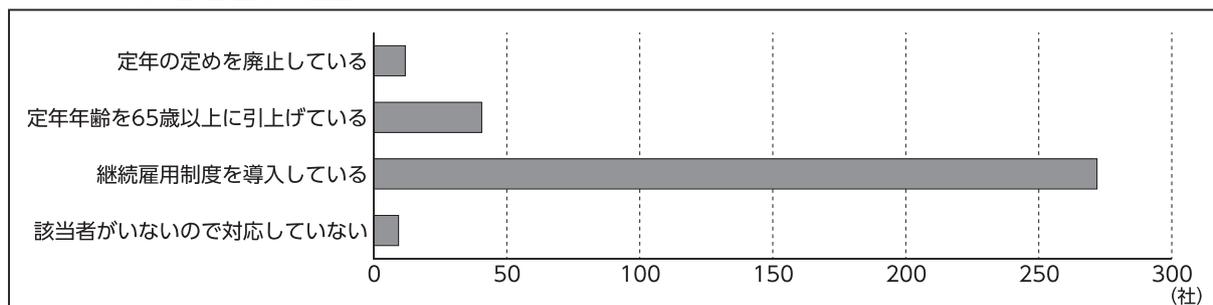
次に、雇用形態について見ると、「嘱託・契約社員」が最も多く、次いで「正社員」、「パートタイマー」と続く。「派遣」としての雇用はほぼない。全国と比べると嘱託・契約社員の割合が高い(グラフ6)。

<グラフ6:高年齢者の雇用形態>



次に、高年齢者雇用の措置について見ると、ほとんどの事業所が「継続雇用制度を導入している」であった(グラフ7)。

<グラフ7:高年齢者雇用の措置>

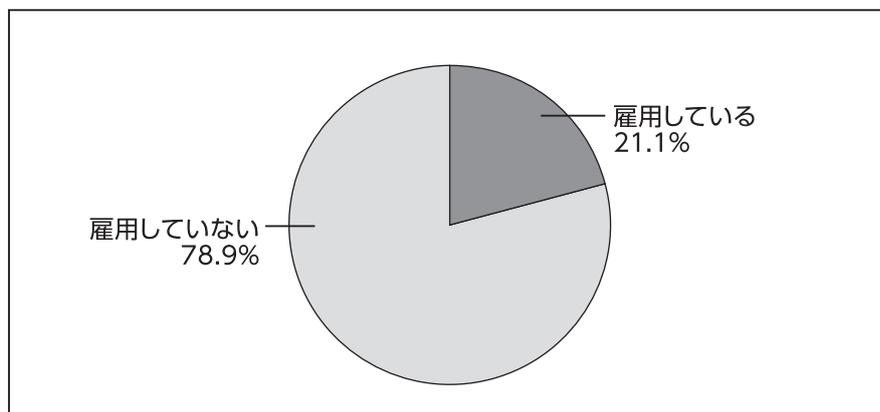


【14】障がい者雇用について

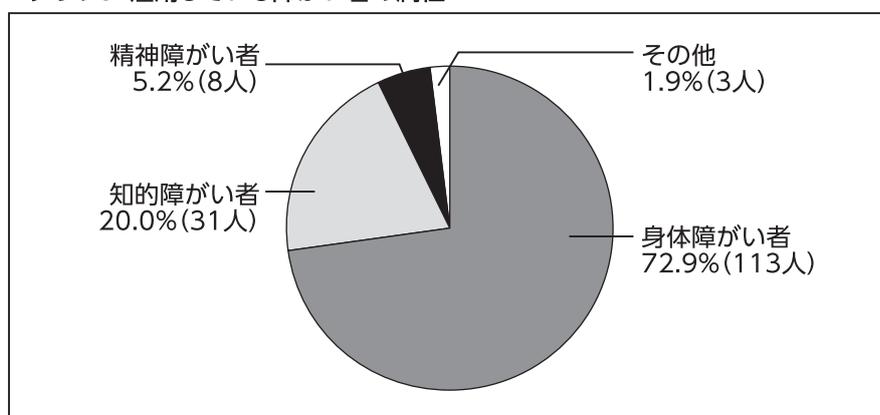
平成25年4月より「改正障害者雇用率制度」が施行され、従業員50人以上の事業所に対する障がい者の法定雇用率が引き上げられるが、障がい者の雇用の有無については、「雇用している」と答えた事業所が21%で、全国平均並みである。(グラフ8)

また、雇用している障がい者の属性については、身体障がい者が多い(グラフ9)。

<グラフ8:障がい者雇用の有無>



<グラフ9:雇用している障がい者の属性>



【15】障がい者に対する雇用管理上の配慮について

「担当業務・内容の配慮」が最も割合が高かった。ただ、32.6%の事業所が「特に配慮は必要ない」と答えている（表8）。（規模・業種による分類は割愛する）

<表8:障がい者に対する雇用管理上の配慮>

石川県	実数	勤務時間・勤務の配など	担当業務・内容の慮	施設・設備・環境、善の	医療・服薬管理など	業務・健康管理等を支援する者の配置	通勤手段の確保・配慮	特に配慮は必要ない	その他	事業所数
		%	17	44	14	14	2	5	29	1
		19.1	49.4	15.7	15.7	2.2	5.6	32.6	1.1	100.0

補足：全国比はほぼ同様の傾向であった。

【16】賃金改定について

賃金改定の昨年との比較では、「引き上げた」とする事業所の割合が高くなり、「引き下げた」と「7月以降引下げる予定」の割合が低くなっている。また、全国との比較でも「引上げた」の割合が高い（表9）。

<表9:賃金改定(昨年・全国比較)>

	実数	引き上げた	引き下げた	今年 (凍結) は 実施 しない	引7 き 上 げ る 以 予 定 降	引7 き 下 げ る 以 予 定 降	未 定	事 業 所 数
		%	%		%	%		
石川県 (H24)	236	55.0	2.1	22.6	4.7	0.5	65	429
石川県 (H23)	206	41.3	4.5	23.2	6.0	1.1	87	456
全 国	6324	33.4	2.3	27.1	5.7	1.0	5796	18939

また、賃金改定の内容について昨年と比較すると、昇給額、改定後の平均所定賃金ともに上がっている。全国と比較しても、昇給額、平均所定賃金ともに上回っている (表10)。

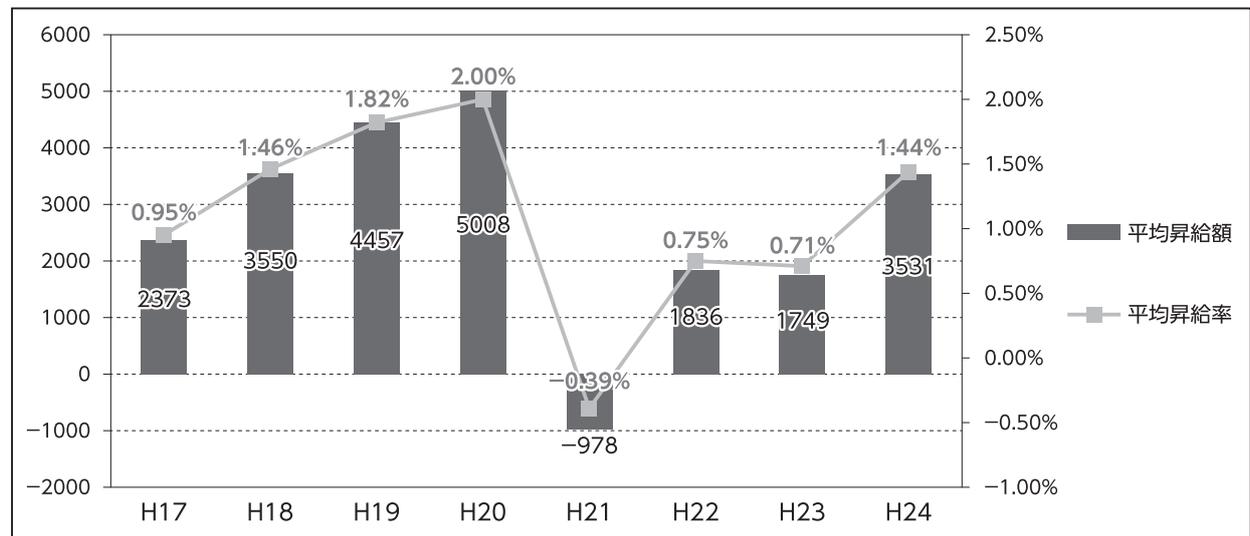
<表10:賃賃金改定内容(昨年・全国比較)>

	改定前の平均所定賃金	改定後の平均所定賃金	昇給額
石川県 (H24)	244,790	248,321	3,531
石川県 (H23)	244,807	246,556	1,749
全 国	242,742	245,693	2,951

注意：表のデータは回答企業の賃金合計を回答企業数で割った単純平均値です。

平均昇給額と平均昇給率の経年変化を見ると、平成20年10月のリーマン・ショックの際にマイナスとなったが、その後上がり、今年は平均賃金改定額・平均改定率ともにリーマン・ショック以降最大の上げ幅となった。(グラフ10)

<グラフ10:平均昇給額と平均昇給率の経年変化>



「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」 を実施しています =取り組み報告③=

本会が今年度実施する「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」の実施したセミナー等についてご報告させていただきます。

STEP1 (就職準備段階)

●経営者による企業の魅力熱血講義

就職活動前の大学1～3年生を対象に、県内の中小企業の経営者から、中小企業で働くことの魅力を語ってもらい、就職先として中小企業にも目を向けてもらうことを目的に、学内イベントを開催しました。7月3日(火)に金沢星稜大学、7月24日(火)に金沢大学、10月16日(火)に北陸学院大学、10月24日(水)に金沢工業大学、11月14日(水)に北陸大学でそれぞれ開催しました。

講義では、石川県の産業、講師の企業の紹介、中小企業の魅力、企業が求める“ジンザイ”、就職活動をする際のアドバイス等が熱く語られ、学生にとって普段なかなか聞くことができない話に、大いに刺激を受けたように思われます。



●創業・起業意欲向上セミナー

学生等の創業・起業の機運が高まっているとは言えない状況です。このような状況の中で、少しでも創業・起業による独立に興味をもってもらうことを目的にセミナーを開催しました。

講師のサイバーステーション株式会社代表取締役の福永泰男氏は、一度、民間企業に就職した後、自分の夢を叶えるために創業した経緯を持っていて、学生に対して、「意欲を持って行動することは、就職活動をする上でも必要なことである」と学生に呼び掛けました。



STEP2 (就職活動段階)

●企業ガイダンス

毎月第3金曜日に少人数で開催される「定例企業ガイダンス」とは別に、中能登地区と金沢・加賀地区に分けて企業ガイダンスを開催しました。

1月23日(水)に七尾市で「企業ガイダンスin中能登」、1月30日(水)に金沢市で「企業ガイダンスin金沢・加賀」をそれぞれ開催し、学生は終了時間ギリギリまで熱心に企業の話に耳を傾けていました。写真は、金沢・加賀地区会場の様子です。



STEP3 (入社以降)

●ベンチャー企業社員のための心構え習得セミナー

創業後間もない企業（ベンチャー企業）で働く若手社員を対象として、「社員を幸せにする企業づくり」をテーマにセミナーとパネルディスカッションを11月8日（木）に地場産業振興センター（金沢市）で開催しました。

講師としてお招きした株式会社ティア代表取締役の富安德久氏からは、「社員が働きやすい環境を作らなければ、若手社員は企業に定着しない。若手社員が定着しない企業は成長しない。」と熱く語られました。パネルディスカッションにおいても、定着という観点から意見交換が行われました。

今年度の「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」は、10事業47セミナーが開催され、学生、企業合せて1,500名以上に参加していただきました。2月21日（木）に最後のセミナーとして、4月入社予定の内定者に対して、社会人としての基礎知識を習得してもらうことを目的に、内定者フォローアップセミナーを開催する計画となっています。



労働関係 施策・法改正情報室

源泉所得税に復興特別所得税の追加徴収が義務付けられました!		平成25年1月1日	実施
掲載URL	http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/shinsei/annai/gensen/fukko/index.htm	国税庁ホームページ	
【主なポイント】 「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成25年1月1日から施行されています。 このため、源泉徴収義務者の方は、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間に生ずる所得について源泉所得税を徴収する際、復興特別所得税を併せて徴収し、その合計額を国に納付する必要があります。			
「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律」		平成25年4月1日	施行
掲載URL	http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/koureisha/topics/tp120903-1.html	厚生労働省ホームページ	
【主なポイント】 (1) 継続雇用制度の対象者を限定できる仕組みの廃止 (2) 継続雇用制度の対象者を雇用する企業の範囲の拡大 (3) 義務違反の企業に対する公表規定の導入 (4) 高年齢者雇用確保措置の実施及び運用に関する指針の策定 など			
平成25年度「均等・両立推進企業表彰」候補企業の公募について		平成25年3月31日	締切
掲載URL	http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/kintou/ryouritsu.html	厚生労働省ホームページ	
【主なポイント】 「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組」又は「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範ともいふべき取組を推進している企業を表彰し、これを広く国民に周知することにより、男女ともにそれぞれの職業生活の全期間を通じて持てる能力を発揮できる職場環境の整備の促進に資することを目的に「均等・両立推進企業表彰」を実施しています。 【均等推進企業部門】・【ファミリー・フレンドリー企業部門】			

平成25年度中小企業制度融資説明会開催のご案内

本会では、中小企業の金融円滑化を図るために下記のとおり標記説明会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内いたします。

また、所属組合員（会員）の皆様へのご周知並びに参加ご勧奨方につきましても、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

*** 事前の申込みは必要ありません。**

開催日時	開催場所	制度説明機関
(金沢会場) 平成25年4月11日(木) 13:30～	石川県地場産業振興センター 本館2階第1研修室 TEL:076-268-2010	・石川県
(小松会場) 平成25年4月12日(金) 13:30～	小松商工会議所3階301・2号室 小松市園町二-1番地 TEL:0761-21-3121	・(財)石川県産業創出支援機構 ・(社)石川県鉄工機電協会
(七尾会場) 平成25年4月15日(月) 13:30～	七尾商工会議所2階大ホール 七尾市三島町70-1 TEL:0767-54-8888	・石川県信用保証協会 ・(株)商工組合中央金庫
(輪島会場) 平成25年4月16日(火) 13:30～	生涯学習センター4階講義室A 輪島市三井町洲衛10部11-1 (能登空港ターミナルビル内) TEL:0768-26-2360	・(株)日本政策金融公庫

※ 開催会場近隣市町の制度融資につきましては、各会場において次の資料を用意する予定です。

- ◎共催：石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会
- ◎お問合せは：石川県中小企業団体中央会 情報企画課 TEL 076-267-7711

個別専門相談室開催のご案内

本会では、中小企業が正確な経営情報を獲得し、適切な経営判断を支援するため、組合、中小企業任意グループ及び公益法人等を対象とし、専門家を招聘し、事業運営等の相談に応ずることを目的とした個別専門相談室（無料）を設けておりますのでお気軽にご相談下さい。

相談は予約制（30分ごと）のため、希望の方は当日までに本会へご連絡願います。また、予約多数の場合は、相談時間の短縮をお願いする場合がありますので予めご了承下さい。

*** 連絡先 総務課 TEL 076-267-7711**

《日 程》

開催日	時間	内容	専門相談員
3月22日(金)	10:00～12:00 13:00～15:00	税務・経営相談 法律相談	税理士 坂井 昭衛 弁護士 久保 雅史

《場 所》

金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館5階 石川県中小企業団体中央会 会議室

県内の情報連絡員報告

平成25年

1月

- DI値で見ると、昨年同月比をもとに前月との増減を比べた場合、全業種にあって「在庫数量」、「販売価格」、「収益状況」以外の6項目で若干の改善を示した。その動きは依然として低調であるものの、昨年11月から3ヶ月連続で改善傾向を示していることや、昨年12月からの株価上昇・円安基調により、経済が持ち直しつつあり、今後を期待したい。但し、業種別で見るとその動きは大きく異なっており、製造業では「在庫数量」以外の8項目で改善しているのに対し、非製造業では「在庫数量」以外の6項目で悪化が見られた。これは、本格的な経済の持ち直しが期待される中において、製造業の「明」、非製造業の「暗」に繋がったと考えられる。
- 製造業においては、「在庫数量」以外の8項目において改善を示した。主要三項目（売上高・収益状況、業界の景況）は2桁の改善の伸びを示していることや12月から改善傾向が続いていることから、景気の底打ちが感じられる。その主な要因は、住宅関連需要や公共工事が増えてきたということ、工作機械関連では外需が米国向け、内需では自動車向けが上向いてきたということなどが考えられる。但し、円安と経済活性化により業績は上向いているように見えるが、それはまだ兆しが見え始めただけで、現実になるかどうか分からないとした声が多く聞かれた。現状としては景気回復感よりも原材料・燃料高の悪影響が目立っているようである。
- 非製造業においては、「在庫数量」以外の6項目が悪化し、3項目（売上高、収益状況、業界の景況）については2桁の悪化を示し、11月～12月の改善傾向から反転した。状況を見てみると、ほぼ全ての業種が悪化傾向を示しており、具体的には冬期は振るわない観光関連と旅館・ホテル業であった。非製造業においても製造業と同様、好況感はあるが個人消費には結びつかず、本格的な経済の持ち直しを実感するには至っていないとのことである。また、12月からの円安の影響で、燃料小売業、自動車運送業はコスト増になり、収益が悪化した模様である。電気小売業は、白物家電が好調で売上は伸びたものの、収益には結びつかず一時的な要因に留まった。
- 円安の影響については、「特に影響は受けない」との回答が61.8%と一番多く、次いで「悪い影響を受けている」29.4%であった。製造業では、全業種と比べ、「悪い影響を受けている」の割合が高かった。「悪い影響」の内容は、“原材料費・燃料費の値上り”であった。製造業の調達活動は、輸入依存度が高いため、円安の悪影響を受けるものと考えられる。次いで多かった「特に影響は受けない」と回答した企業の意見としては、“円安の効果（輸出の増加、設備投資増加等）はすぐには出ない”というもので、円安から事業活動の活性化にはタイムラグが発生するようである。非製造業では、全業種と同様、「特に影響は受けない」の割合が8割弱と最も高かった。海外と直接関わる業種ではないため、このような結果になったと考えられるが、原材料・燃料高から、仕入価格の上昇を懸念する声も聞かれた。なお、「良い影響」の内容は、観光業の“海外旅行者が増加”のみであった。また、「悪い影響」の内容は、燃料小売業、観光業、自動車運送業の“燃料費の値上がり”であった。

平成25年

1月期

景況天気図

前年同月比

	全 体	製造業	非製造業
売上高	-39.7 (3.4)	-35.5 (22.6)	-44.4 (-18.5)
在庫数量	-4.3 (-2.2)	-3.2 (-6.4)	-6.3 (6.2)
販売価格	-27.6 (0.0)	-19.4 (6.4)	-37.0 (-7.4)
取引条件	-17.2 (1.8)	-16.1 (6.5)	-18.5 (-3.7)
収益状況	-46.6 (-1.8)	-45.2 (12.9)	-48.1 (-26.5)
資金繰り	-25.9 (5.1)	-22.6 (16.1)	-29.6 (-7.4)
設備操業度	-29.0 (12.9)	-29.0 (12.9)	-
雇用人員	-17.2 (3.5)	-25.8 (6.5)	-7.4 (0.0)
業界の景況	-37.9 (8.7)	-35.5 (25.8)	-40.7 (-11.1)

※ () 内の数字は前月とのポイント差

全体の景況感

※主要3項目（売上高・収益状況・業界の景況）の平均値



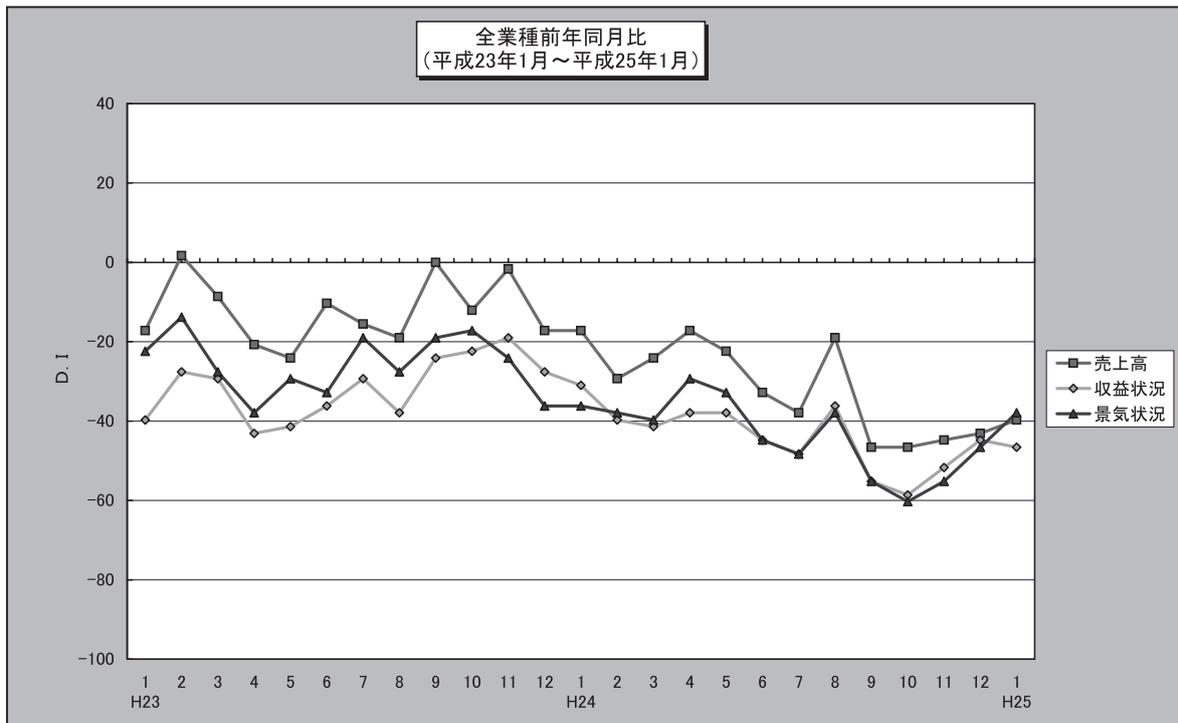
大雨
-41.4

天気図の見方

各景況項目について「増加」（又は「好転）」との回答を頂いた業種割合から「減少」（又は「悪化）」との回答を頂いた業種割合を引いた値をもとに作成しました。その基準は次の通りです。

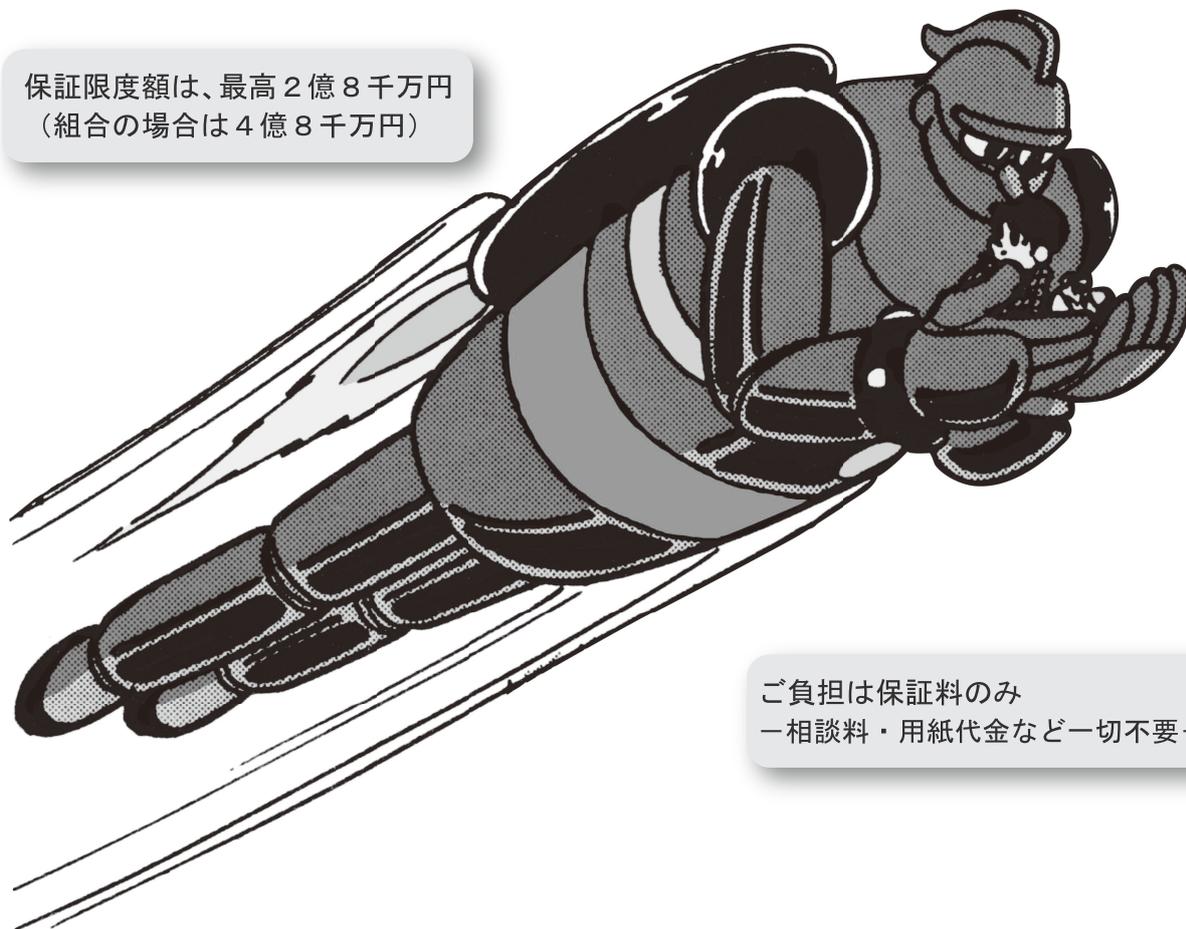
快晴 25以上	晴れ 10~25 未満	曇り 10未満~ -10未満	雨 -10~ -25未満	大雨 -25以下

景況の推移 (前年同月比) 石川県分 (主要3項目)



ご利用下さい「信用保証制度」

保証限度額は、最高2億8千万円
(組合の場合は4億8千万円)



ご負担は保証料のみ
—相談料・用紙代金など一切不要—

©光プロダクション

- ◎経営状況に応じたきめ細かい保証料率で資金調達を応援
- ◎法人代表者以外の保証人は原則不要
- ◎資金ニーズにあった保証制度をご用意
- ◎流動資産を担保に資金運用を効率化
- ◎セーフティネット保証も充実
- ◎長期借入れや反復継続の信用保証も可能
- ◎団体信用生命保険制度によるプラスワンサービス

活用しやすい7つの特長

 石川県信用保証協会

◇保証部◇

〒920-0918 金沢市尾山町9番25号

TEL (076) 222-1522 (代) FAX (076) 222-1514

ホームページアドレス <http://www.cgc-ishikawa.or.jp/>

石川県中央会会員組合に所属する組合員の皆さまへ

法人向け生命保険のご案内

企業を取り巻く様々なリスクに対しては、目的に合った生命保険で準備することが必要です。

生命保険でのご準備は十分でしょうか？

準備すべき	生命保険での対応方法	当社の生命保険商品
事業保全資金対策	●死亡保険金による借入金返済や 運転資金の準備従業員の給与確保	ベクトルX (3年ごと利差配当付利率 変動型新積立保険) 定期保険 - M (無配当定期保険)
経営者・役員の 退職慰労金・ 弔慰金の準備	●死亡保険金による経営者や役員 の死亡退職金・弔慰金の準備 ●満期保険金(解約返戻金)による 経営者や役員の退職慰労金の 準備	定期保険 - M (無配当定期保険) ステイタス - M (無配当低解約返戻金型定期保険) ザ・らいふ - R (5年ごと利差配当付養老保険) 新・プライド - R (5年ごと利差配当付終身保険)
従業員の 退職慰労金・ 弔慰金の準備	●死亡保険金による従業員の弔慰 金の準備 ●満期保険金(解約返戻金)による 従業員の退職慰労金の準備	定期保険 - M (無配当定期保険) ステイタス - M (無配当低解約返戻金型定期保険) ザ・らいふ - R (5年ごと利差配当付養老保険)
経営者の 事業承継対策 相続対策	●死亡保険金・満期保険金(解約 返戻金)による相続税の納税 金・自社株買取資金の準備 ●保険料支払による自社株評価引 下げへの効果	新・プライド - R (5年ごと利差配当付終身保険) ステイタス - M (無配当低解約返戻金型定期保険)

*解約して解約返戻金を受け取られた場合、
以後の保障はなくなります。
*詳しくは「各商品パンフレット」「ご契約の
しおり-約款」をご覧ください。
*ご検討にあたっては「設計書(契約概要)」、
「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」
を必ずご覧ください。

【お問い合わせ】

三井生命保険株式会社 金沢支社

〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 ポルテ金沢 7F
TEL: 076-222-0612

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

Ishikawa
IT
Human Resource Development
Center

「持続的なイノベーション」を支える中核的人材の育成を目指す

株式会社 石川県IT総合人材育成センター



「いしかわビジネススクール」、「いしかわ技術経営(MOT)スクール」、情報技術に関連する研修講座を開講。研修講座の総合化と中核人材の育成に力点をおいた研修サービス、受託研修サービスなどをご提供します。

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目1番地

TEL:076-267-8000 FAX:076-268-8570

<http://www.ishikawa-sc.co.jp>

情包通心。

社会を包み支え、心通うソリューションを。

ライフラインや行政・教育などあらゆるシーンで唯一無二の存在となった情報通信。卓越したノウハウと技術が自慢のICCは、今日も皆様の心に寄り添い、暮らしを包み支えるIT情報サービスを提供しています。

自治体
ソリューション

医療
ソリューション

民間
ソリューション

セキュリティ
ソリューション

アウトソーシング
サービス

ネットワーク
サービス

icc 株式会社
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 金沢市無量寺町ハ6番地1号
TEL(076)268-8311(大代) FAX(076)268-5442
<http://www.icc.co.jp>

損害保険集団扱制度のご案内

★【自動車保険・火災保険】

石川県中小企業団体中央会では、組合員の企業経営並びに従業員の福利厚生を充実するため、会員の皆様に中央会損害保険集団扱制度(自動車保険・火災保険)のご加入をお勧めしております。つきましては、本制度について引受損害保険会社の取扱代理店が説明させて頂きたく、訪問した際にはよろしくお願いたします。

《損害保険集団扱制度の概要》

特 徴

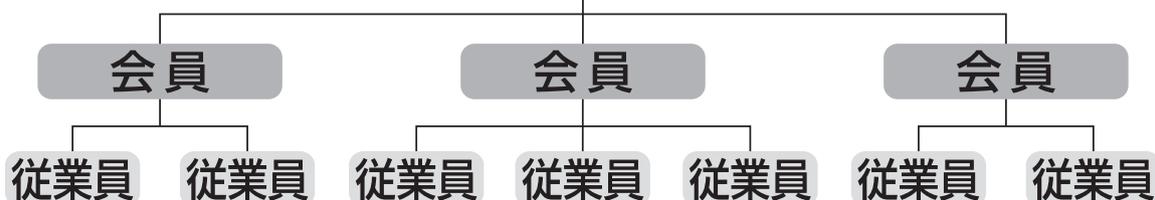
- ◎保険料は、一般契約より5%割安です。(保険料一時払の場合)
- ◎手続きは、年1回払い、口座引落しです。
- ◎下記損害保険会社と契約を行っている方は、現在契約している取扱代理店で制度利用が出来ます。
- ◎自動車保険
 - ・既加入自動車保険は、無事故割引などをそのまま継承できます。
 - ・業務用車両も対象になります。
- ◎火災保険
 - ・普通火災、住宅火災、住宅総合、店舗総合、団地保険が対象となります。

対 象

(中央会指定の確認票を提出願います。)

- ◎中央会の会員(組合・企業・団体) ◎会員の傘下企業、事業主及び従業員

県中央会



お問合せ先

石川県中小企業団体中央会 TEL.076-267-7711

〈本制度引受損害保険会社〉

三井住友海上火災保険株式会社……………TEL.076-223-9912
金沢支店 〒920-0918 金沢市尾山町6番25号

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社……………TEL.076-264-7811
金沢支店 〒920-0906 金沢市十間町5番地

日本興亜損害保険株式会社……………TEL.076-222-8610
北陸支店営業第1課 〒920-0869 金沢市上堤町2番28号

富士火災海上保険株式会社……………TEL.076-222-0005
金沢支店 〒920-0962 金沢市広坂1丁目2番24号

(2013年2月作成)

くみWai広場

こんにちは

事務局さん

たちばな
 太智花郁美 さん
 垣坂 陽子 さん
 毛登 真美 さん
 田村 美香 さん
 ※左から



協同組合石川県観光物産館

仕事の内容を教えてください

皆さん：事務と体験コーナーのアシスタントです。

「座右の銘」「好きな言葉」は何ですか？

田村さん：一日一笑
 垣坂さん：もっと優しく、もっと楽しく
 太智花さん：ピンチはチャンス
 毛登さん：一生は一度きり

最近、「1番うれしかったこと」は何ですか？

田村さん：初めての海外旅行で台湾旅行へ行ったことです。
 垣坂さん：東京観光へ行った時、現地に住んでいる友人と1年ぶりに再会できたことです。
 太智花さん：東京スカイツリーから富士山を見ることができ

当コーナーに登場していただける事務局さんを募集中です！
 自薦、他薦は問いませんので、中央会事務局まで連絡をお待ちしています！

たことです。

毛登さん：富士山の頂上でご来光を見たことです。

組合のPRをお願いします

兼六園のすぐそばで、金沢へ観光でお見えになった全国のお客様に、老舗・有名店（組合員）の地場産品を展示、紹介、販売をしています。

近年は、和菓子の手づくりや金箔プレートの手づくり、砂彫りガラス、加賀八幡起上がり手描きなどの各種体験が大人気で、観光客だけではなく、地元のお客様も挑戦されています。



店内の様子



外観

From 編集室

♪もうすぐ春ですね。期待と不安が交錯する気持ちを、あたたかな風がそっと撫でてくれる季節です。

やや気持ちが落ち着かない時には、心の栄養に、“名言・格言”はいかがでしょう？ 当くみWai広場でも連載していますが、さすが、先人やその道の一流達の言葉だけに、「なるほど！」とか「よし、自分も頑張ろう！」と感じるものばかりです。ただ、肝心な事は、感じた気持ちをその先の自分にどう活かしていくかですね。

「こんにちは事務局さん」でお聞きしていますが、自分の「座右の銘」があるって素晴らしいことだと思います。自分には「これっ！」というものがなく、何だかボンヤリしていますが、強いて言うならば「克己心」ではないでしょうか。まあ、全く自分の心に負けてばかりですが…これから、もっとこの言葉を強く心に持ちながら、いつか、自分なりの格言を紡ぎ出せる人間になりたいものです。

編集者E

Q プレゼントクイズ

老舗と有名店が集う石川県観光物産館では、和菓子の手づくりや金箔プレート手づくり、砂彫りガラス、加賀八幡起上がり手描きなどの

「各種〇〇が大人気」です。

〇〇にあてはまる、漢字二文字は何でしょう？ 抽選で5名の方に、体験無料券を1枚差し上げます。この無料券は、組合さんのご厚意で今回、特別に作成いただいたもので、「金箔プレート手づくり・砂彫りガラス・加賀八幡起上がり手描き」の体験のうち、どれでも1つ無料で体験できます。

今後、よりよい誌面づくりを行うために読者の皆さんからのご意見、ご要望をお伺いしたいと思いますので、同封のプレゼント付き読者アンケート回答へのご協力をお願いします。少しでも多くの“声”をお待ちしています。

回答は中央会 FAX：076-267-7720 までお送り下さい。

CAPYBARA ● JAPAN



この一言、あの名言
 【夢をありがとう！松井秀喜 編】

- 「自分にコントロール出来ることと出来ないことを分けて、出来ないことに関心を持たない。
- 「出来る力とは、成功し続ける力ではなく、失敗や困難を乗り越える力だと考えます。
- 「日本海のような深く深い心と白山のような強く動じない心。僕の原点はここにあります。
- 「ズルはできない。俺が見てるから。
- 「努力できることが才能である。（父からの言葉）」

石川県中小企業団体中央会

Facebookページ



アカウント登録

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められます。PC、スマートフォンからもアクセスできます。

石川県中小企業団体中央会 いいね!

いいね!

ファン登録をお願いします。

- ★より身近な情報提供を行います。
 - ★アンケートなどを行って、より充実した情報を発信します。
- ※なお、ファン登録を行うためには、Facebookアカウントを取得(無料)する必要があります。

石川県中央会 フェイスブック ページ 掲載事例の ご紹介

